

# かさかけ 公民館だより

編集  
笠懸公民館編集協力員会  
みどり市笠懸公民館  
発行  
みどり市笠懸公民館

〒379-2311  
みどり市笠懸町阿左美1581-1  
電話：0277-76-2211  
FAX：0277-76-2836  
Eメール：kouminkan  
@city.midori.gunma.jp

## 地域の絆をもっと近くに 新体制で歩む地区公民館



▲地域をむすぶ新たな一歩

令和8年度みどり市笠懸町地区公民館長及び主事の委嘱状交付式が4月23日(木)、

笠懸公民館で開催されました。式では保志守教育長から、各地区の活動の要とな

る館長・主事へ委嘱状が交付されました。

保志教育長はいさつの中で、デジタル技術が日常に溶け込み繋がりが多様化する現代だからこそ、直接顔を合わせ、言葉を交わすことの価値が再認識されていると強調。また、地区公民館は、誰もが安心して集い、認め合い、学び合える大切な『地域の居場所』。その重要性はかつてないほ

ど高まっていると述べ、地域コミュニティの核としての役割に強い期待を寄せました。

式の後には、第1回笠懸町地区公民館連絡協議会が開催され、本年度の役員が選出されました(名簿は表の通り)。新体制のもと、行政と連携しながら、地域の教育力を高め、暮らしに彩りを添える活動がいよいよ本格始動します。

令和8年度笠懸町地区公民館連絡協議会名簿 (敬称略)

区	役職	氏名	区	役職	氏名
1	館長	赤石 守	7	館長	○金子 和彦
	主事	新井 和也		主事	吉田 貴彦
	主事	須田 伶		主事	登坂 翔太
2	館長	橋本 徹		主事	本木 祐基
	主事	高橋 大輔	館長	田村 孝裕	
	主事	今泉 彰仁	主事	稲垣 伸一	
3	館長	金子 忠司	主事	江村 洋	
	主事	新井 博文	館長	小林 伸幸	
4	主事	赤石 泰信	主事	岩崎 紘充	
	館長	石内 聡	主事	下山 岳人	
	主事	川浦 秀明	主事	岩崎 毅人	
5	主事	高野 英二	館長	茂木 和信	
	館長	◎田部井 秀行	主事	大豆生田 克巳	
	主事	小野 清一	主事	春山 寛之	
6	主事	新井 博志			
	館長	○斎藤 雅之			
	主事	清水 貴志			
	主事	塩野 央弥			
	主事	富井 光彦			

◎会長 ○副会長

# もつと身近にもつと楽しく

## 令和8年度職員紹介

公民館の窓口や各教室で皆様をお迎えする、スタッフ一同です。全力でサポートいたします。

### 職員

◇館長 割田 隆久  
3年目になります。

職員の体制は変わりましたが、これまで同様公民館を利用する方々の活動を職員と協力しながら、多方面からサポートできるような努めてまいります。

また、これまで公民館の利用がない方々にも使ってもらえる公民館を目指します。ぜひ利用者の皆さんの知恵もお借りしたいと考えていますので、ご協力よろしくお願ひします。

◇副館長 板谷 盛明

昨秋から新しい役割を担い、笠懸公民館での勤務も4年目となりました。

最近では動画配信サービスで映画やドラマを観たり、プロ野球の中継を応援したりしてリフレッシュしています。特に熱心に応援して

いるチームがあり、試合の展開に一喜一憂しながらパワーをもらっています。

立場は変わりましたが、皆さんの活動を近くで支えたいという気持ちは変わりません。これまで以上に、誰もが気軽に立ち寄れる温かな場所づくりに努めます。今年度も、館内で見かけましたらぜひお気軽にお声がけください。

◇主事 平 望武

今年度、笠懸公民館に異動してきました。公民館勤務ピカピカの1年目です。

公民館でどんなことが行われ、どんな方々が活動されているのか、まだ右も左もわからないところからのスタートですが、一日も早く十分なサービスを提供できるように全力で頑張ります！

しばらくは皆様にご不便やご迷惑をおかけしてしま

うかもしれないですが、精一杯努めますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

◇再任用 飯塚 由美子

事務室の窓から見える紅白のハナミズキ。先日、利用者の方から、「眺めがいいね。でも、仕事中はあまり見ていられないかな？」と言われました。「いつも見えます」と答えると仕事をさぼっているみたいだけど、「見てないです」と答えると無粋な職員みたいで・・・

### 会計年度任用職員

◇淡路 友紀絵

こんにちは、会計年度任用で8年ぶりに公民館で働かせていただく事になりました。久しぶりの方々から「ゆっきー久しぶり」とお声掛けいただき、その言葉に感謝や喜びでいっぱいになりました。

今年度は、高齢者大学、ベビーキッズクラブ、青少年教室を担当させていただきます。また、皆さんと一緒に公民館活動を楽しみたいと思っていますので、是非、

公民館に遊びに来て下さい。待っています!!

◇大澤 弘江

草花を美しく眺める季節となりました。

公民館を御利用する皆様が見る気持ちでお過ごし頂ける様に努めていきたいと思っております。

◇井上ゆかり

今年度も引き続き笠懸公民館に勤めさせていただきます。集い、楽しく活動する場

### シルバー派遣職員

◇伊都 三代治

夜間管理業務を担当させていただきます。皆様にとって、楽しく有意義な公民館活動になりますよう、尽力するつもりです。

何かありましたら気軽に声をかけ下さい。どうぞよろしくお願ひします。

◇須永 勝士

季節の移り変わりで早くも初夏の陽気となりました。楽しいサークルに来る皆様のいつもの笑顔と、子ども達の無邪気な笑い声、公民

所として活用していただけますよう精一杯、努めていきたいと思ひます。どうぞ宜しくお願い致します。

◇鈴木 亜由美

今年度も引き続き勤めさせていただきます。皆様を公民館を心地よく利用していただけるよう精一杯頑張りたいと思ひます。

どうぞよろしくお願ひ致します。



館での「こんにちは」「こんばんは」「お世話様でした」等の声がけを頂き、お手伝い出来る喜びで元氣が出ます。

夜間管理として今年も頑張りますので、よろしくお願ひ致します。

◇千島 信夫

夜間管理を担当させていただきます。公民館での皆様の活動を少しでもお手伝いすることができれば幸いと思っております。

精一杯勤めさせていただきますので、よろしくお願ひいたします。

### 春風にのせて 軽快なリズム

公民館利用者の会主催による「第135回いこいの広場」が、4月19日(日)に笠懸公民館で開催されました。今回は、サククスとカホンによるアンサンブルグループ「サククス四重奏+One」が出演しました。カホンはペルー発祥の木箱型打楽器で、サククスの柔らかな音色とカホンの軽快



▲新緑を背景に、心なごむ音色が響く

### 三つの柱 利用者の会理事会

笠懸公民館利用者の会(上山利夫会長)の第1回理事会在が4月22日(水)に笠懸公民館で開催されました。会議では、総会資料の確認や本年度の役割分担について話し合われたほか、館内の大掃除の実施についても計画が立てられました。

また、次回「いこいの広場」は7月18日(土)に開催され、初出演となる「ジルバートラウム」によるピアノと声楽の演奏が行われる予定です。同会では、公民館運営の基本である「われわれの、われわれの力による、われわれの施設」という原点を踏まえ、「つどい・まなぶ・むすぶ」という大切な三つの柱を意識した、より主体的な活動への参加が期待されています。

なりズムが会場を包み込みました。

「銀河鉄道999」や「情熱大陸」など、親しみやすい楽曲を中心に全8曲を披露。また、春の童謡メドレーとして「春がきた」「荒城の月」「さくらさくら」を同時に奏でる独創的な編曲もあり、来場者を魅了しました。

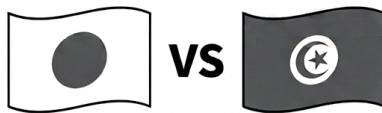
会場には多くの人が訪れ、ロビーに響き渡るプロ顔負けの演奏に耳を傾けながら和やかなひとときを過ごしました。

### 豊かな学びを

### 市民講座始動

令和8年度の第1回市民講座運営委員会が4月16日(水)に開催されました。今年度は新たに4人の委員を迎え、部長に松栄準治さん、副部長に高野富由美さんを選出し新体制になりました。会議では、今年度の方向性について自由闊達な意見交換が行われました。特に「みどり市市制20周年」と

## W杯サッカー日本代表戦 ライブビューイング



6/21(日)  
12:30~

- 会場：笠懸公民館 2Fロビー
- 参加費：無料
- 申込不要
- 麦茶サービス 37インチTVで視聴

## 一緒に熱くなろう!



▲昨年度の視察研修より今年も豊かな学びを企画中です!

## 魅力ある文化祭へ 内容の検討進む

笠懸地域文化祭の第2回企画広報部会が、4月15日(火)に笠懸公民館で開催されました。

議事では、今後の実行委員会の日程やイベントの企画案について活発な意見交換が行われ、第1回実行委員会を6月23日(火)に開催することが決定しました。

地域の文化活動の集大成となる文化祭を目指し、今後も協議を重ねながら具体的な内容の検討が進められる予定です。

## 次年度へ バトンをつなぐ

笠懸町婦人会(曲澤節会長)の定期総会が4月24日(金)、笠懸公民館で開催されました。当日は来賓で割田隆久館長が出席。挨拶で、婦人会が地域社会で果たし



▲心新たに始動!

ている役割への謝意と、新年度に向けた期待の言葉が述べられました。

総会では、前年度の事業報告および決算、2026(令和8)年度の事業計画案が審議され、原案通り承認されました。議事終了後には、長年活動を支えてきた旧役員への記念品贈呈式も執り行われました。

同会は、災害時に備えた炊き出し訓練をはじめ、ボランティア活動など、年間を通じて多方面で精力的に活動しています。

地域コミュニティを支える重要な組織として、新体制でのさらなる活躍を応援しています。

## 防災を考える

65

### 断水から学ぶ

先日、みどり市内で断水が発生しました。断水が起きても慌てずに済むよう、日頃から飲料水は「1人1日3リットル」を3日分目安に用意し、水の汲み置きや給水タン

ク、バケツなども準備しておきましょう。

今回の断水で、特に課題となったのがトイレの問題です。断水時は水洗トイレが流せなくなり、対応策として風呂の残り湯などをバケツで流す方法がありますが、最近のタンクレストイレなどは一定の水圧がないと流れない機種もある

ため、取扱説明書を事前に確認しておくことが大切です。

また、地震や洪水による断水の場合、下水管が破損していると水を流すことで逆流する恐れもあります。簡易トイレや携帯トイレを常備するなど、万が一に備えた知識と準備を整えておきましょう。

第25回

# みどり市笠懸地域郷土芸能祭 開催

開催期間【展示部門】 6月19日(金)～21日(日) 午前10時～午後5時  
(※19日は午後1時より、21日は午後4時まで)



【イベント部門】 6月21日(日) 午前10時～  
呈茶席(無料)※先着100名

【ステージ部門】 6月21日(日) 午前10時～午後3時

【抽選会】 6月21日(日) 午後3時～午後4時



会場【展示・イベント部門】 笠懸公民館ふるさとギャラリー、ロビー

【ステージ部門・抽選会】 ぐんま未来大学ホール PAL (笠懸野文化ホール)

主催 みどり市笠懸地域文化協会

問い合わせ先 笠懸公民館 TEL 0277-76-2211



### 春の土に触れ 古代米種まき

晴天に恵まれた4月18日(出)、岩宿の里米っこクラブが今年も始動しました。同



▲心を込めて種を

クラブの活動は約20年にわたり、今年度も多くの参加者が集まりました。開校式では、昨年度の活動を振り返るとともに、本年度の予定を確認。参加者の自己紹介を行いました。

その後は古代米の種まきとサトイモの植え付けに取り組みました。子どもたちが土に触れ、一生懸命作業に励んでいました。作業後には、古代料理研究会から「ゴジョハン(小昼飯)」とし



▲ゴジョハンに舌鼓☺

て、ふかしまんじゅうとなり寿司が振る舞われまし。参加者は読み聞かせを楽しみながら、和やかなひとときを過ごしました。

### 100年の伝統 次代へ舞う

横町太々神楽春季祭典が4月5日(日)に行われました。阿左美の秋葉神社に伝わる横町太々神楽は、みどり市指定重要無形民俗文化財で100年以上に渡って伝承され、毎年春と秋の2回秋葉神社境内で披露される神事です。



▲地域が誇る重要無形民俗文化財

12の演目があり、地域住民に親しまれてきました。前日の宵祭りでは、昨年

入会した新人2人による「金山之舞」が初披露され、伝統を受け継ぐ新たな一歩に、来場者からは温かな拍手が送られました。当日は、焼きそばや餅の振る舞いもあり、境内は多くの人で賑わいました。現在は後継者不足などの課題がありますが、市内の芸能祭やイベントなどにも積極的に出演しています。今後ともより多くの人々にその舞が披露され、親しまれていくことを願います。

### 春を彩る しだれ桃の里

「小夜戸・大畑花桃街道花桃まつり」が4月11日(出)から19日(日)まで開催されました。夜間にはライトアップされ、昼間とはまた違う幻想的な風景が広がりました。

この街道は、花桃の一種「しだれ桃」が2kmに渡り咲き誇ります。30年以上前に一人の住民が一本の花桃



▲山里を鮮やかに彩る

を植えたことがきっかけで始まりました。以来地域全体で植樹を続け、今では2千本以上の花桃が東町の山里に咲いています。草むしりは地元の人たちが自主的に、誰かが声を掛けて管理しているわけではないそうです。

しかし、初期に植えた花桃は老木になっているため、花も小さくなっているとのこと。後から植樹された区域はまだ15年ほどで、花も元気だそうです。

12日(日)は天候にも恵まれ、約千人の来場者で賑わいました。県外からも多くの方が訪れ、お土産を買い求める姿や、家族連れ・ペット連れで楽しむ姿が印象的でした。この美しい景観が次世代へと引き継がれていくことを心待ちにしています。

## 笑顔弾ける ダンスマルシェ

「青空&星空ダンスマルシェ」が4月25日(土)に、ぐんま未来大学ホールPAL(笠懸野文化ホール)野外ステージで開催されました。会場の芝生広場周辺には多くのキッチンカーが並び、賑やかな雰囲気にも包まれました。ステージ前には開始を待ちわびる多くの観客が詰めかけ、イベントの開始と共に会場は一気に熱気に



▲日頃の練習を、最高のステージで!

包まれました。ステージでは子どもたちのダンスに加え、懐メロや、賑やかなチンドン屋などもあり、会場はお祭りムード一色に。優雅なフラダンスの披露では、会場全体が盛り上がりました。夜のステージはライトアップされ、昼間とは違う趣きが。大きな拍手と笑顔の中で幕を閉じました。

## コラム 豆電球



### 『童謡ハトぽっぽのハトは羽のハト』

「ハトぽっぽ、ハトぽっぽ」と歌う『鳩ぽっぽ』を作詞したのは、「東くめ」という女性だった。明治時代半ばの話である。

くめの夫は、東京女子師範(現お茶の水女子大)の教授であり、同大付属幼稚園の批評係、今

でいう評議員のようなものを兼ねていた。くめのほうは音楽大学を出て、当時女学校の教師をしていた。ときどき、夫は妻に幼児教育のあり方について意見を求め、その相談事の中に童謡に関することがあった。

「なぜ、童謡には文語体のものしかないのか。子どもたちが親しみをもてる歌を作れないものか」今では信じがたいことだが、当時は童謡も含めすべての歌が「仰げば尊し」のような文

語体だったのである。

そのような夫婦の会話をきっかけにして、くめが作詞したのが『鳩ぽっぽ』だった。

浅草の観音様の境内で、無邪気に遊ぶハトと子どもたちの姿を思い浮かべながら書き上げたという。

こうして、この歌は口語体によって書かれた最初の歌になった。



## 親子で熱中! わくわくスペース

軽快なモーター音と子どもたちの歓声が、笠懸公民館に響き渡りました。4月4日(土)、地域子育て支援センターと・との家主催のイベント「わくわくスペース」が開催されました。交流ホールやロビーなど館内各所を会場に、ミニ四駆のほか、射的やバスボム作りなどのワークショップも行われ、家族連れを中心に多くの来場者で賑わいました。



▲懐かしのマシン達

ミニ四駆が用意され、気軽に体験できる工夫が施されていました。また、受付に設けられた展示コーナーでは、年代ごとに様々なマシンが並び、来場者の関心を集めていました。

会場には初めての人も楽しめるようレンタル用のミニ四駆が用意され、一方、ぴったりチャレンジでは記録を達成した参加者にお菓子の景品が贈られました。



▲ドキドキ!タイムチャレンジ

# このころの ひろば

## テクテクお城歩き(60)

### 米沢城 歩遊人

山形県米沢市にある米沢城は、米沢市のほぼ中心にある続日本100名城のひとつ



▲上杉神社

長井氏によって築城された平城とあります。その後、南北朝時代に長井氏を破った伊達氏が1548(天文17)年に本拠地とし、ここで伊達政宗が誕生したといえます。政宗は1591(天正19)年、豊臣秀吉の命により岩出山城に移り、米沢城は蒲生氏

このコーナーは、市民のみなさんの交流の場です。サークルの会員募集やイベントのお知らせ、投稿など、何でも原稿をお寄せください。(しめきり毎月10日)

とつです。城の本丸跡は現在、上杉神社(1876(明治9)年、上杉謙信が祭神となる)として祀られており、多くの観光客で賑わいをみせています。

資料によれば、鎌倉時代の1238(嘉禎4)年頃、

の改修を経て、上杉の重臣・直江兼続の城へと受け継がれました。

忘れてならないのが、9代上杉鷹山(1751(宝暦元)~1822(文政5)年)の存在です。藩政改革を成し遂げた政治手腕と誠実な人柄は、今日でも語り継がれています。上杉鷹山が残した言葉「為せば成る、なさねばならぬ何事も、成らぬは人のなさぬなりけり」は、あまりにも有名です。米沢城の見どころは、今も残る土塁と水堀です。

### 上毛かるた

#### 御朱印レディー

#### ループで名高い

#### 清水トンネル

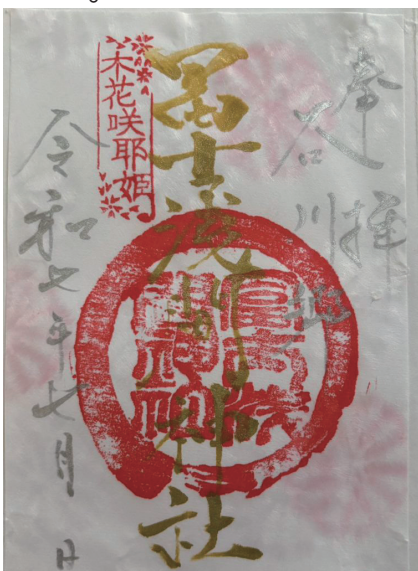
上越線の清水トンネルは、1931(昭和6)年に群馬県と新潟県を結ぶ全長9702mの鉄道路線として開通しました。険しい山岳地帯の高低差を緩やかに登るため、湯檜曽ループ(湯檜曽駅~土合駅間)と松川ループ(土樽駅~越後中里駅間)の2つのループが設

置されています。

この困難な大事業は多くの犠牲を伴いました。この札は、こうした先人たちの苦勞をしのび、世界的に珍しいループ式トンネルの偉業を印象づけようとしたものです。

その谷

川岳のふもと、谷川温泉の奥に祀られているのが谷川富士浅間神社です。古くから山岳信仰



▲富士浅間神社の御朱印

## 笠懸公民館SNS紹介



Instagram



@KASAKAKEKOUJINKAN

お手持ちのスマホでご覧ください!!



YouTube



の中心的な役割を果たしてきました。社殿の形式は三間社流造で、江戸時代前期における地方の神社としてはかなり立派なものです。社殿の裏手からは登山道が続いており、山頂には奥の院が祀られています。

### かさかけ どうぶつ家族 ⑳

#### りあんちゃん (3区)

りあんちゃんは昨年、長野県の山の中で兄弟たちと一緒に保護団体に保護された元野犬です。

当時すでに推定1歳前後、最初に引き取りを申し出た家では人間との生活に全く馴染めませんでした。

ところが、今の家は3人のお子さんと相性が良かったのか、トライアル期間を経て、半年前に家族に迎えられるました。

当初は警戒し、怯える様子も目立ちましたが、家族



▲りあんちゃん

が期待されています。ホスト犬としての活躍が期待されています。

全員で優しく根気よく接しました。

散歩は家族交代で毎日3回行くなど、一緒に過ごす時間を大切に続けた甲斐もあり、短期間で随分人も慣れました。

とくに子どもたちにはとても懐き、一緒にいると本当にうれしそうです。

野犬だった子は恐怖心や猜疑心が強く、皆どこか怯えた目をしていますが、りあんちゃんにはほとんどそれが感じられません。

困ったことと言えば、野犬の頃、かなり粗食だったせいか、おいしいものを食べすぎるとすぐお腹を壊してしまうことぐらいです。

お家のママさんは家の敷

## 笠懸短歌サークル

四月例会より

恒例の藤見の会がせまれりと日々に見上げて花芽うかがふ

仏花とし色鮮やげる椿花白き一輪咲くをためらふ

青梅の一粒も無き木を見あぐ花満ちし日も仰ぎたる木を

冒険を好まぬ癖をさびしめど父よりゆづり受けたる性か

上村 征子

久保田茂子

関口 定夫

平山 勇



### あなたも家族(ペット)を紹介しませんか!?

募集対象 犬・猫・小動物など、どんな種類の動物でもOK※品種や飼い主名等は掲載しません。

#### 【留意点】

- ・編集協力員による対面取材後に、紙面へ掲載します。
- ・次号以降のお友達の家族(ペット)の紹介にご協力ください。
- ・在住区域(行政区等)を掲載させていただきます。

#### 【応募方法】

飼い主の氏名・連絡先・家族(ペット)の情報を電話またはメールで笠懸公民館までお伝えください。  
☎0277(76)2211  
✉kouminkan@city.midori.gunma.jp



QRコード

### ちょっと一息



笠懸公民館は竣工から今年でちょうど30年、長年文化交流の場として地域住民から愛され続けています。

私が子どもの頃、現在の笠懸公民館が建っているあたりは一面栗林と畑が広がり、周辺にはほとんど人家がなく、暗くなる夕方の下校時は学校から再三注意が出るほどでした。

進学後10年くらい県外で生活していましたが、

帰ってきたらあのうす暗い栗林に立派な建物が立っていて、とてもびっくりしたことを昨日のように覚えています。

竣工当時はまだ新田郡笠懸町でしたが、その十年後にみどり市が誕生すると、さらに多くの人に「学び・交流・安心」の場を提供しつづけてきました。

館内で催される様々な文化事業を取材する度、旧笠懸町が残してくれた文化遺産とも言える笠懸公民館の役割の大きさを感じます。